

研修名	2)急変時対応に自信を持とう！
開催日時	令和5年11月30日(木)～12月2日(土)の3日間
受講者数	72名(会員49名、非会員23名) 看護師64名 准看護師8名
目的	・エビデンスに基づいた救命技術が習得できる ・チーム行動の重要性を学び、実践に自身が持てる
その他	開催日時、受講者数、講師、内容については、下記1. 研修プログラム参照

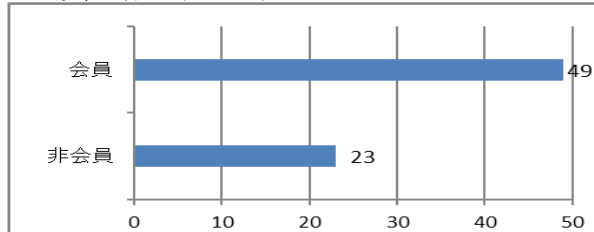
### 1.研修プログラム

日時	内容	方法	定員	受講者数	講師
11/30(木) 10:00～16:00	・急変時対応に必要なフィジカルアセスメント	講義 演習	各40名	17名	高知赤十字病院 救急看護認定看護師 寺尾 浩  アシスタント 延べ21名
12/1(金) 10:00～16:00	・BLSに習熟する ・AEDを安全に操作 ・期間挿管の準備・介助・確認方法			29名	
12/2(土) 10:00～16:00	・心電図モニターの波形の評価 ・シナリオによる演習			26名	

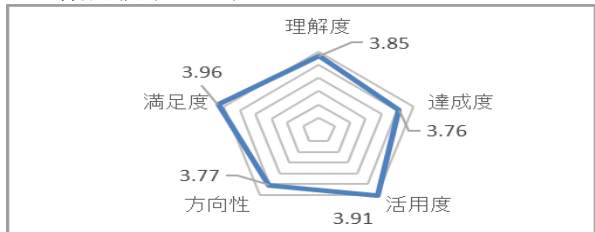
### 2. アンケート結果

出席者:72名 アンケート回収:71名 アンケート回収率:98.6%

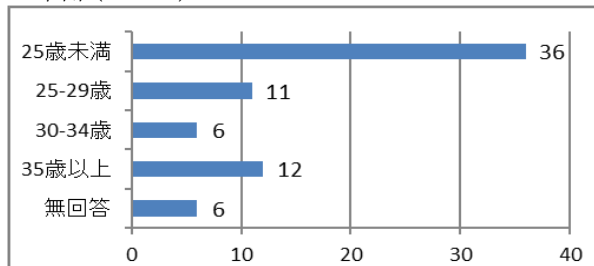
会員の有無(n=72)



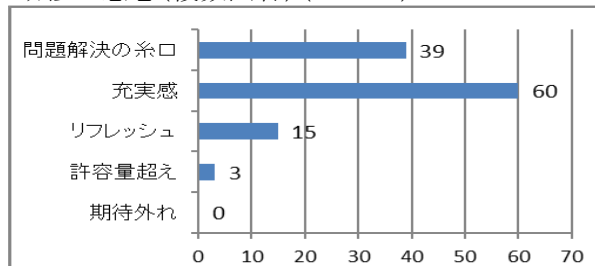
4段階評価(n=71)



年齢(n=71)



研修の感想(複数回答)(n=117)



#### 【感想・ご意見】(一部抜粋)

- ・理解を伴う説明をされていて覚えやすかった。
- ・充実し有意義な時間を過ごせた。病棟に持ち帰り、スタッフ間で共有していきたい。
- ・急変になる前の状況、急変時の対応がすごくわかりやすく、病院へ帰っても対応ができそう。
- ・今まで来た研修の中で一番勉強になった。血圧の値だけで判断するのではなく、意識ABCも踏まえて判断することの重要性を学んだ。実技も実際に自分たちで触れて学ぶことができ、すごく勉強になった。
- ・自信のなかった急変時対応に少し自信がついた。
- ・急変時の一連について学ぶことができ、次からは一つ成長して対応ができそう。
- ・医療にかかわっている者として人を救える場に居合わせる事は必ずあるので、日々の業務から意識ABCを意識していきたい。

### 3. 担当者コメント

本研修は、コロナ禍で新人研修の「救急対応」で演習ができなかった臨床経験3～5年程度の看護職を基本とし、上記目的で開催した。

感想として、「急変になる前の状況、急変時の対応が分かりやすかった」「自信のなかった急変時対応に少し自信がついた」などの記載があった。4段階評価の全項目でも評価は高く、本研修の開催目的は達成できたと考える。アンケート結果は、次年度以降の多施設合同研修「救急対応」の企画の参考にしたい。